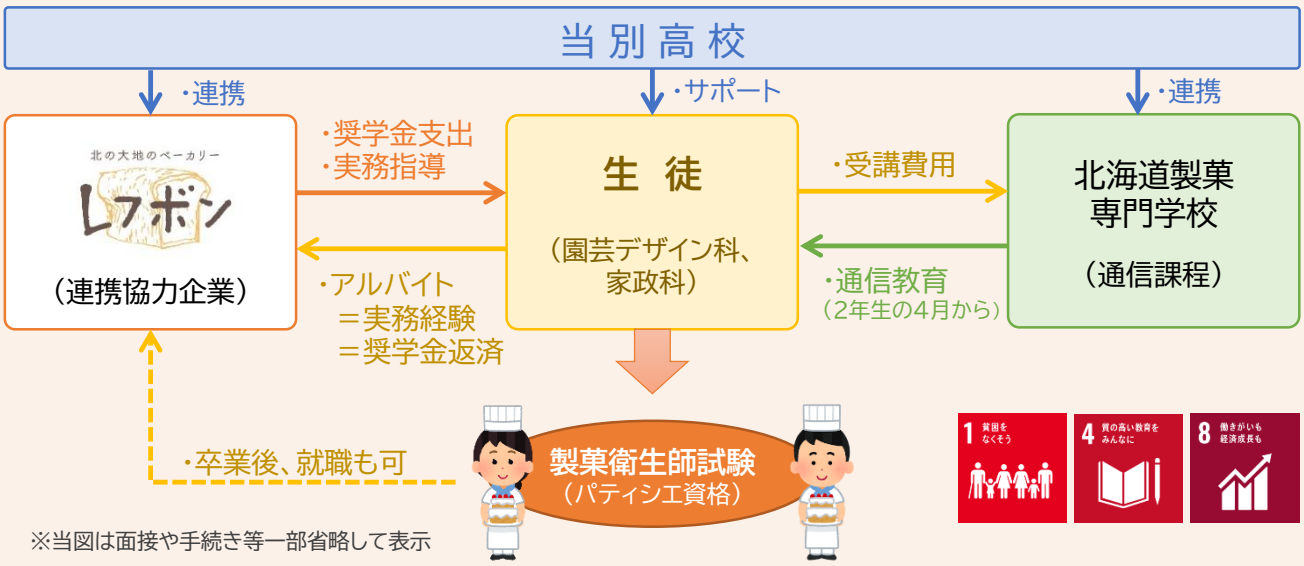
サステナビリティニュース

レフボンが当別高等学校の奨学金制度の連携協力企業になりました

㈱クリエイト・レストランツ・ホールディングスのグループ会社である㈱レフボン（北海道札幌市、代表取締役　北島 聖、以下、LB社）が、北海道当別高等学校（石狩郡当別町、以下、当別高校）が始める「製菓衛生師（国家資格）」の資格取得を目指す生徒を対象とした奨学金制度に、連携協力企業として参加します。

奨学金のスキーム

資格の通信教育受講や資格試験受験費用等を、連携協力企業が奨学金として支出、生徒は支出を受けた企業でアルバイトとして働き、企業研修を兼ねつつ返済する制度、令和7年入学生より開始



※当図は面接や手続き等一部省略して表示

生徒さんが夢を叶える助けになり、アルバイトとして働いてくれることで企業も助かる、ユニークで素晴らしいスキームだと思い、連携協力企業に参加することを決めました。資格取得を目指す生徒さんと一緒に働くことができることを楽しみにしています！

LB社社長　北島　聖

☞25年3月27日に当別高校、当別町商工会およびLB社で本件に関する協定書を締結

LB社は、北海道で「レフボン」「サンヴァリエ」を中心にベーカリー72店舗（25年4月末時点）を展開しており、本件以外にも「子どもパン教室の開催」、「北海道内の海岸でのゴミ拾い活動」や「北海道の食材を使った商品開発」等、積極的に地域貢献に取り組んでいます。